



## 継続した事業の見直しで 行財政基盤の強化を

牛久市長 池辺 勝 幸

明けましておめでとうございませう。旧年中は、市政運営に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

世界経済は、リーマンショック以降の世界同時不況からいまだ回復の兆しが見られず、日本国内においても景気の低迷により生活の不安が拡大しています。常磐線沿線の県内自治体で唯一、人口が増加している当市でさえ、地方税の減収や少子高齢化の影響などによる社会保障関係経費の負担増が懸念されます。

そのような中、昨年9月に誕生した民主党政権の下で行われた事業仕分けなどが、メディアなどで連日取り上げられ、国民の注目を集めました。当市では私が市長に就任した6年前から現場主義に徹した事業の見直しを行っており、行財政改革と行財政基盤の強化を図ってまいりました。その結果、厳しい財政状況ではありますが、市民のニーズや今後の市の発展のために必要な施策を展開できるまでに改善されております。

昨年は市役所にパスポート窓口を設置したほか、牛久駅西地区と下根地区に保育園が新設され、児童クラブでは土曜日の受け入れも開始しました。市内小中学校の耐震化も順次進めており、今年4月には、ひたち野うしく小学校が開校します。さらに、牛久駅東西口のエレベーターが完成するほか、ひたち野うしく駅東口のリフレビルを市役所および図書館の出張所や保育園の分園などが入った複合的なコミュニケーション施設として活用します。

超高齢社会を迎えた今、子育てと高齢者福祉の充実、そして財政の健全化に重点を置きながら、市民の笑顔があふれ、さらに活気のあるまちづくりに向け、本年も地域経営に全力を尽くしてまいりますので、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

## 安心の先にあるまちを目指して

牛久市議会

明けましておめでとうございませう。市民の皆様におかれましては、お気持ちも新たに2010年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、平素から市議会の活動に対し温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、世界経済はもとより、わが国の景気動向は厳しい状況にある中、中小企業をはじめとする企業経営も厳しさを増し、これを受けての雇用情勢の深刻化、少子高齢化社会への突入、行財政等諸制度の改変など、市政を取り巻く環境は著しく変化しています。地方自治体は、こうした住民不安を一刻も早く取り除き、安心・安全な生活を確保する努力が重要であり、住民本位の地域課題でその解決に取り組める地方政府としての自立が強く求められております。

市議会といたしましては、議会の活性化に向けた調査・検討を行うなど、地方分権の時代にふさわしい議会の改革を進め、健全なる政策に取り組んでまいりますとともに、議員一人ひとりが課せられた責務を果たすべく、日々研さんし、高い識見を養い、市政に反映させるよう努力を重ねてまいります。

市民の皆様の信託に応え、未来を担う子どもたちが、大人になっても住みたいと思えるようなまち、皆様が「牛久市に住んでよかった」と実感できるような魅力あるまちづくりをまい進し、希望あふれる年にしてまいりたいと存じます。

本年も、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、実りある飛躍

の年となりますよう

心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



議長  
根本洋治



副議長  
石原幸雄



姉妹都市  
オーストラリア  
オレンジ市から

オレンジ市長  
ジョン・デイビス



昨年9月に市長に再選され、再び池辺市長および牛久市民の皆様にごあいさつをする機会を賜り光栄に存じます。

私たち両市の高校間の交流は、姉妹都市としてのきずなを示すものであると共に、若者に教育的かつ文化的な経験を提供していることを喜ばしく思います。このような交流を通してはぐくまれた友好関係は、善意と国際理解を深めてきました。

オレンジ市の市議会、姉妹都市委員会およびオレンジ市民を代表して、新年の健康と繁栄をお祈りし、2010年が平和と調和に満ちた年になりますよう、ご祈念いたします。

姉妹都市  
カナダ  
ホワイトホース市から

ホワイトホース市長  
ベヴ・バックウェイ



ホワイトホースでは雪が降り、みんなは外に出て、クロスカントリースキー、犬ぞり、スノーシュー(かんじき)などをしながら、長い冬を楽しんでいます。この場を借りて、池辺市長および牛久市民の皆様へ新年のごあいさつを述べさせていただきます。

皆様が良いお正月を過ごされますようお祈りするとともに、成人の日を迎える若者の皆様には、成人のお祝いを申し上げたいと思います。

最後に、私たちは、姉妹都市交換青少年の企画で、昨年の夏ホワイトホース市を訪問してくれた牛久の子どもたちと、とても楽しいひとときを過ごしたことを申し上げたいと思います。この企画はとても有意義なものであり、将来にわたってこの関係を継続させていくことを楽しみにしています。



明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、多くの皆様へ「常陸太田秋まつり」にご来場いただき、誠にありがとうございました。また、毎年「うしくかつば祭り」「うしくWa-iワイまつり」に参加させていただいておりますが、皆様の心温まるおもてなしには心より感謝申し上げます。

県内にあつて身近な姉妹都市として、両市のさらなる発展のため、今後ともそれぞれの特性を生かした交流を推進してまいりたいと考えております。皆様には、お気軽に常陸太田市をご訪問いただき、本市の自然・歴史文化・食をお楽しみください。

牛久市のますますのご発展と市民の皆様のご健康をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

「うしくかつば祭り」には、昨年も多くの色麻町民が参加し、温かく迎えていただきました。心から感謝申し上げます。

また、昨年は、色麻町で発売いたしました「えごま卵かけご飯セット」を、広報うしくに掲載していただき、牛久市の皆様から多数ご注文いただきましたこと、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。今後も交流事業を通して、牛久市と色麻町のきずなをより一層強いものにしていきたいと思っております。今年の8月には、牛久市の皆様にお会いできることを心から楽しみにしております。

最後に、牛久市のますますのご発展と市民の皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

親善友好都市  
宮城県 加美郡 色麻町から

色麻町長  
伊藤 拓哉



姉妹都市  
茨城県 常陸太田市から

常陸太田市長  
大久保 太一

